

設定の手順

このマザーボードは各ユーザのシステムに適応した設定ができるように、いくつかの変更可能なジャンパーがボード上に設置されています。この章ではそれぞれのジャンパーの設定について説明します。以下のステップに従い、コンピュータの組み立て及び設定を進めてください。

- ステップ1
システムジャンパーの設定

- ステップ2
メモリモジュールの装着

- ステップ3
CPUの装着

- ステップ4
拡張カードの装着

- ステップ5
各ケーブル類と電源の接続

- ステップ6
BIOSの設定

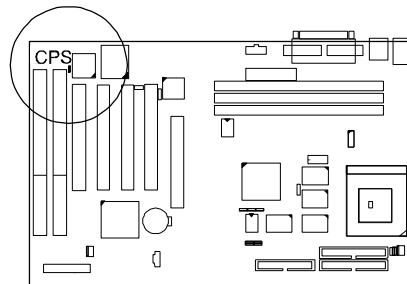
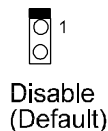
- ステップ7
サポートソフトの設定

注意：このマザーボードをケースに設置する際に、電気ドリルを使用する場合は静電気防止リストを着用してください。チップのピンに損傷を与えないために、推奨するトルクは 5.0 ~ 8.0 kg/cm です。

パスワードの解除: CPS

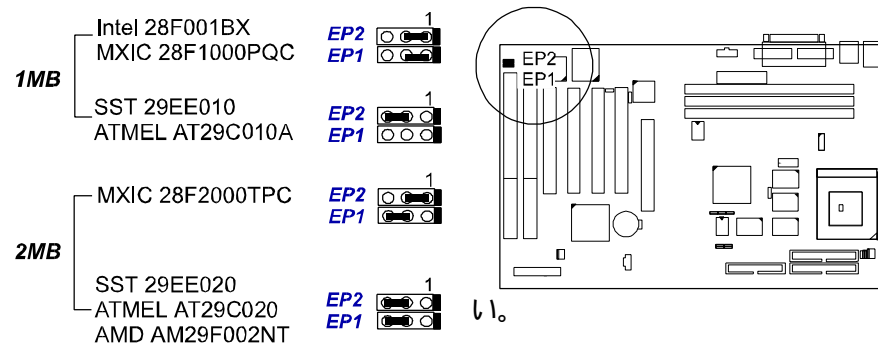
このジャンパーで、パスワードの設定を有効または無効にします。パスワードを忘れた場合は次の手順でパスワードを解除できます。

- (1). コンピュータの電源を落とします。
- (2). このジャンパーにキャップをかぶせてショートさせます。
- (3). コンピュータに電源を投入します。
- (4). ブート時にDeleteキーを押してBIOS Setupを起動し、新しいパスワードを入力してください。
- (5). コンピュータの電源を落とします。
- (6). ジャンパーキャップを外します。
- (7). 再度コンピュータに電源を投入すると新しいパスワードが有効になります。



FLASH EPROMタイプの選択: EP1, EP2

この2つのジャンパーで、Flash EPROMチップのタイプを選択できます。このジャンパー設定は、このボードの製造上のデフォルト値に設定されています。マザーボードに装着されているFlash ROMのタイプを確認する場合は、チップのステッカーをはがして確認してください。



データ転送モードの選択: SRAM

このジャンパーでCPUがSRAMにデータを転送する方法(読み込み・書き込み)を選択します。CyrilまたはIBM CPUを使用する場合は、2-3 pinのペアに設定します。この機能のより詳しい設定方法については「BIOS設定」の「Linear Burst Mode」の項目を参照してください。



Intel Burst
(default)
For
Intel, AMD,
Cyril,
IBM CPUs



Linear Burst
For
Cyril,
IBM CPUs

DIMM周波数の設定: CLK4, SDRAM

SDRAM Freq.
= CPU External Freq.

CLK4 

SDRAM 

SDRAM Freq.
= AGP Bus Freq.

CLK4 

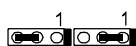
SDRAM 

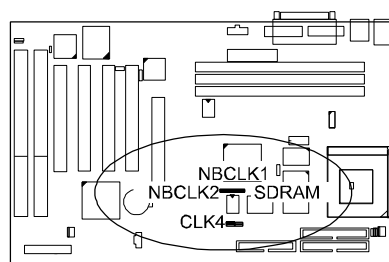
システム周波数の設定: NBCLK1, NBCLK2

100MHz
83MHz


NBCLK2 NBCLK1

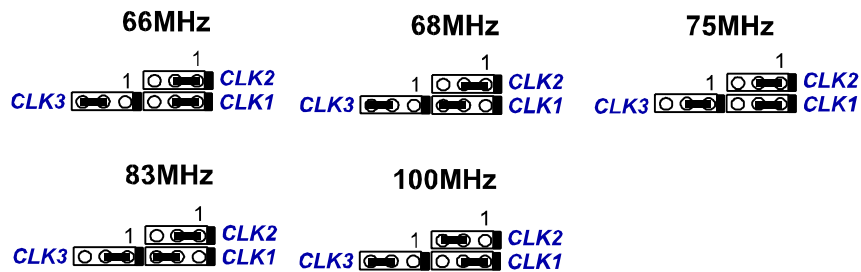
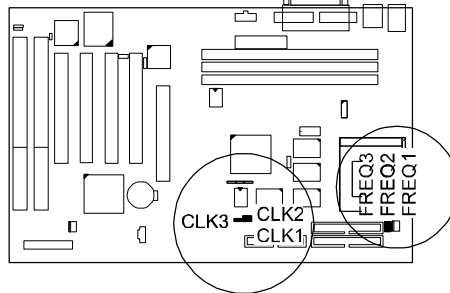
75MHz
68MHz
66MHz


NBCLK2 NBCLK1



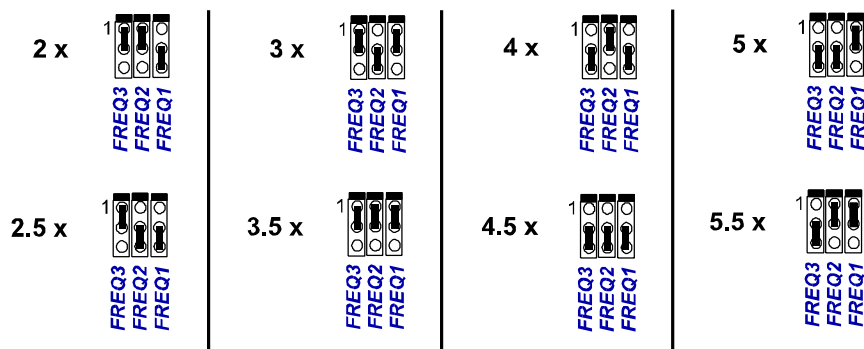
CPU外部（バス）周波数の設定: CLK1, CLK2, CLK3

マザーボードには2種類のクロックジェネレータが搭載されている場合があります。使用するCPUの速度に合わせて、下記の表を参考にジャンパーの設定を行ってください。



倍速モードの設定: FREQ1, FREQ2, FREQ3

これら3つのジャンパーは、CPUの内部周波数と外部クロックとの比率の組み合わせで設定します。



CPU周波数の設定

Intel Pentium MMX (周波数と外部周波数の単位 : MHz)

タイプ	周波数	外部周波数	倍率
Pentium P54C	200	66	3 x
	166	66	2.5 x
	133	66	2 x
	100	66	1.5 x
Pentium MMX	233	66	3.5 x
	200	66	3 x
	166	66	2.5 x

AMD-K6 (周波数と外部周波数の単位 : MHz)

タイプ	周波数	外部周波数	倍率
K6 -300 / 3D 300*	300	66	4.5 x
K6-266 / 3D 266	266	66	4 x
K6-233	233	66	3.5 x
K6-200	200	66	3 x
K6-166	166	66	2.5 x

IBM/Cyrix 6x86L/6x86MX (周波数と外部周波数の単位 : MHz)

タイプ	外部周波数	倍率
6x86MX-PR266	83	2.5 x
6x86MX-PR233	83	2 x
	75	2.5 x
6x86MX-PR200	66	2.5 x
	75	2 x
6x86MX-PR166	66	2 x
6x86L-PR200+	75	2 x
6x86L-PR166+	66	2 x

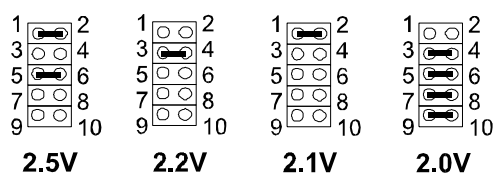
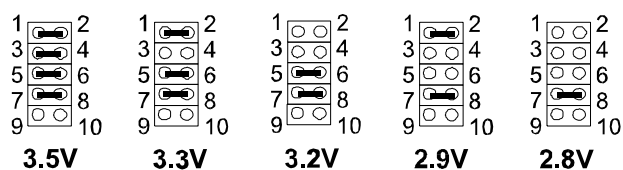
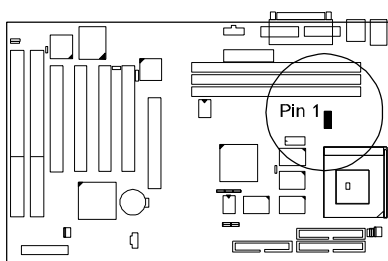
注意

- * このCPUは本マニュアル作成時までにテストが完了していません。
- 実際のCPU速度と比率については、CPU上に記載されているマーキングをご参照ください。

CPU電圧の設定

このマザーボードでサポートされているCPU電圧(内部電圧)は以下の通りです。

注意: 実際のCPU電圧についてはCPU上に記載されているマーキングをご参照ください(これは内部電圧であり、IO電圧は3.3Vです)。



余白